



# 三重県立熊野古道センターからのてがみ

## "The Letter from Mie Prefecture Kumano Kodo Center"

### 2014.冬号

通号 No.33



熊野古道センター  
休館日のお知らせ

**12/31 (水)**  
**1/1 (木)**  
の2日間は休館  
いたします。

**新年は  
1/2 (金)  
から開館!**

みなさまのご来館を  
お待ちしております。



熊野古道からの  
てがみ

熊野古道から  
のてがみ  
**33** 通目

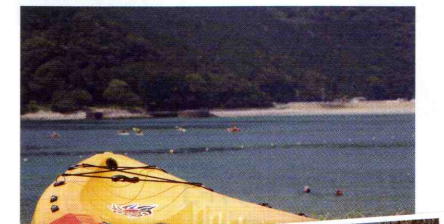
私はシーカヤックというスポーツを通じて、三重県に来ました。友人に誘われたアドベンチャーレーサーがきっかけで、シーカヤックを知ることになりました。それまでは、スポーツは大好きでしたが、アウトドアやウォータースポーツとは無縁でした。また、シーカヤックを始めると、三重県の海がこんなに美しいとは知りませんでした。名古屋で30年暮らした私には、三重県伊勢、鳥羽の観光地、長島、長島スパランドのあるところ、というイメージしかありませんでした。つまり、三重県南部は全くの未知の世界だったのです。しかし実際に来てみると、海外に行かなくても、異文化たっぷり、自然も豊かでワクワクするような土地でした。海外生活を夢見ていた20代。残念ながら海を越えて生活することはできませんでしたが、シーカヤックに出会って海に浮かぶ楽しさと自然の癒しを知ることができました。

筆リレー  
次は熊野市の  
新谷 早苗さん



ひらやま いずみ  
平山 泉さん  
(尾鷲市)  
みきさといーぐみ、  
三木里地区グリーンツーリズム  
推進会議、尾鷲市国際交流協会、  
尾鷲セブリストの会

シーカヤックの研修でいろいろな海に行きました。川のような流れのある海、クジラの泳ぐ海、ヒゲマが歩くのが見られる海。このあたりの海では、トビウオやウミガメ、カンムリウミスズメなどが間近で見られることがあります。また、「黒潮



は暖かいとい  
うことも  
シーカヤ  
ックを通  
して知りまし  
た。和歌山県  
の海を漕いだ  
時に、海水に  
手を入れたと  
きの驚きを今  
でも忘れませ  
ん。海は偉大  
ですね。三重  
県南部。黒潮  
の恵みをたっ  
ぷりと受けた  
、文字通り温  
かくて天然の  
癒しのある地  
域。都会の日  
常に疲れ気味  
の方には、特  
にお勧めです  
よ。

### 花尻 薫からの季節のたより No.33

### スギナとツクシ トクサ科(シダ植物)

「つくし誰の子 スギナの子 土手の土 そっとあげ つくしの坊やがのぞいたら 外はそよ風春の風」と童謡にうたわれています。スギナの名前は、その形が杉に似ているからです。早春には土の中から筆の穂のような姿を見せるツクシは「土筆」と書きます。この土筆はシダ植物で、繁殖は孢子です。孢子を飛び散らせたあと、すぐに枯れます。間もなくその付近から緑で枝分かれしたスギナが芽を出し、夏にはよく茂ります。そのスギナの姿が杉に似ているからスギナと呼ぶのです。スギナが生きてゆくのに必要な澱粉など栄養分を作り、地下の根や茎に蓄えます。ツクシの方言は、ツクツクボウシ・ツクツクシ・ツクンボ・ホウシなどよく似た呼び名ですが、方言は日本全国で160以上あるといえます。

ツクシは古名でツクツクシと称し、突くを重ねた言葉であり「突き出している」言葉であると植物学者は表現しています。スギナのことを方言でツクシノオバサン・ツクシノオバ・ツグノオバなどと呼ぶのもツクシを主体として、スギナを従とした呼び名であると書かれています。ツクシを食用にするのは古くから行われていたらしく、スギナも江戸時代は料理に用いられたと伝えられています。



ツクシ スギナ

熊野古道センターでは、色々な体験教室を開催しています。今回は、1月2日～4日に開催する「お正月スペシャル体験教室」をご紹介します。地元の老人会や有志団体のご協力のもと、今年で8回目の開催となります。お正月ならではのイベントに加え、尾鷲ヒノキを使った体験教室に、来館してすぐに参加できるのも、このスペシャル体験教室の魅力の一つです。なかでも、餅つき大会は地元向井地区の老人会「芳向会」のご協力のもと、毎年たくさんの方の参加により盛大に開催されます。お餅は昔ながらの石臼と杵を使ってつきあげ、参加者全員にふるまいます。参加料無料で餅つき体験ができて、美味しいお餅が色々味わえることで大変好評です。人気のお餅は、地元でとれた栃の実をふだんに使ったトチ餅。ほのかな苦みと素朴な味が喜ばれます。連凧づくりは、色とりどりの凧を10連作って繋ぎます。どなたでも簡単に作れ、尾鷲湾が見渡せる当センターの芝生広場ですぐに飛ばすことができます。

干支折り紙の飾り物づくりでは、2015年の干支「未」を和紙と色紙でかたどった飾り物を作ります。作品はお正月飾りとして玄関やお部屋に飾ったり、色紙にメッセージを添えて贈り物としても喜ばれます。ひのきアートでは、尾鷲ヒノキを使い、年賀状や箸づくりにチャレンジして頂きます。ヒノキ造りの館内でヒノキの香りを存分に感じながら作品づくりを楽しめます。当センターがこの体験教室を開催する目的は、のどかなお正月のひと時に遊びに来て熊野古道センターを知っていただくと共に、熊野古道や東紀州地域の素晴らしさをゆっくりと知ってもらうことです。昔ながらの元気なお正月を体感できるスペシャル体験教室を通して、ご家族の絆を深めたり、皆さまの交流の場として頂けたら幸いです。



折紙の飾り物づくり



ひのきの年賀状

**センター敷地内『夢古道おわせ』へぜひお立ち寄りください!**

**お母ちゃんのランチバイキング**

営業時間: 11:00~14:00  
料 金: 中学生以上.....1,200円  
小学生以上.....700円  
4歳~小学生未満.....300円  
乳幼児.....無料  
60歳以上.....1,000円

**12/31 (水)~1/2 (金) 休業します。**

**みえ尾鷲海洋深層水「夢古道の湯」**  
深海415メートルから取水された海洋深層水のお風呂。ミネラル分が豊富で保温性に優れているので、湯上り後もポカポカです。

開館時間: 10:00~21:00  
入浴料: 一般.....600円  
65歳以上.....500円  
4歳~小学生未満.....300円  
4歳未満.....無料

**お風呂がかりは、カフェでまったり!**

営業時間: 9:00~17:00  
(カフェラストオーダー 16:30)

**★熊野古道センターニュースレター★**  
**“熊野古道センターからのてがみ 2014年冬号”**

- 発行日: 2014年12月24日(季刊)
- 編集・発行: 三重県立熊野古道センター (三重県指定管理者 NPO法人熊野古道自然・歴史・文化ネットワーク)
- 編集担当: 東
- 連絡先: 〒519-3625 三重県尾鷲市向井12-4 TEL 0597-25-2666 FAX 0597-25-2667 Mail info@kumanokodocenter.com HP http://www.kumanokodocenter.com/
- 開館時間: 午前9時~午後5時
- 入場料: 無料
- 休館日: 12月31日、1月1日 (その他メンテナンス時休館)

30000141224MH

**2015年 3日間**

**1月2日(金)・3日(土)・4日(日)** 毎年恒例となりましたお正月スペシャル体験教室を開催します。  
その他 お正月定番、コマや羽根突き、カルタなども用意していますので、ご家族揃ってご来館ください。

**連凧を作って飛ばそう!**

日 時: 1月2日(金) 午前10時~12時 午後1時半~3時半  
参加料: 100円  
場 所: 体験学習室  
定 員: 各20名(要事前申込・先着順)  
講 師: 熊野古道センター職員

**恒例 餅つき大会!**

日 時: 1月3日(土) 午後1時~2時頃  
参加料: 無料(事前申込不要)  
場 所: 交流棟ロビー  
協 力: 向井老人クラブ 芳向会

**干支折り紙の飾り物づくり(未)**

日 時: 1月3日(土) 午後1時~3時受付  
参加料: 300円  
場 所: 交流棟ロビー  
定 員: 先着50名程度(事前申込不要)  
講 師: 折り紙サークル

**ひのきアート(ひのきの年賀状づくり)**

日 時: 1月4日(日) 午後1時~3時受付  
参加料: 300円~  
場 所: 交流棟ロビー  
定 員: 先着30名程度(事前申込不要)  
講 師: ひのきアート空楽風

イベント情報  
**Event Info.**



企画展 1

**熊野古道世界遺産登録10周年記念**  
**「海上翠舟 熊野古道を書く」**

いこいから、多くの人々が祈りの道として歩いた熊野古道の風景を、御浜町在住の書家、海上翠舟氏による書で表現した作品78点を展示します。



期 間:開催中～平成27年1月18日(日)  
午前9時～午後5時 \*12月31日、1月1日休館  
入場料:無料  
場 所:企画展示室

体験学習「熊野古道を書こう」

さまざまな色の墨を使って、熊野古道を書で表現します。

日 時:平成27年1月12日(月・祝)  
午後1時30分～3時30分  
参加料:300円  
定 員:20名(要申込・先着順)  
\*12月12日(金)から申込開始  
場 所:体験学習室  
講 師:海上翠舟氏(書家)

地域の情報 News  
**Pick Up!**

第5回

連続講演会「古文書から紐解く旅人」  
～「村送り」の光と陰～

『諸国旅人帳』発刊を記念して、今年度から連続講演会「古文書から紐解く旅人」を開催しています。

第5回目は、江戸時代の旅文化について造詣が深く、『江戸の女俳諧師「奥の細道」を行く―諸九尼の生涯―』で第47回日本エッセイストクラブ賞を受賞した金森敦子氏(作家・新潟大学非常勤講師)をお迎えし、～「村送り」の光と陰～と題して講演していただきます。みなさまお誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。



かなもり あつこ  
**【金森敦子プロフィール】**  
1946年生まれ。新潟市在住。作家・新潟大学非常勤講師。  
『江戸の女俳諧師「奥の細道」を行く―諸九尼の生涯―』で第47回日本エッセイストクラブ賞を受賞。  
歴史に埋もれた人物の伝記や江戸時代庶民の旅、「奥の細道」に関する著作が多い。  
『奥の細道』や江戸時代の旅に関する著書として、『芭蕉はどんな旅をしたか―「奥の細道」の経済・景観』(晶文社)、『関所抜け 江戸の女たちの冒険』(晶文社)、『江戸庶民の旅―旅のかたち・関所と女』(平凡社新書)など多数。

- 日 時:平成27年2月28日(土)  
午後1時30分～3時30分
- 参加料:無料
- 定 員:100名(要申込・先着順)  
\*1月28日(水)から申込開始
- 場 所:映像ホール
- 講 師:金森敦子氏  
(作家・新潟大学非常勤講師)

和歌山県  
**世界遺産センター**  
からのお知らせ

和歌山県世界遺産センターが行う道普請も参加される方が増え、すでに来年度分の道普請を予約していただく団体もみられます。今年度(11月末時点)は、約1,400人(28団体)の皆様に入土入れや側溝清掃等の作業を通じて、参詣道の保全活動を行っていただいています。世界遺産の保全という観点から継続した活動が必要としています。道普請のお申込みは年間を通じて行っていますので、当センターまでお問合せ下さい。

また、当センターでは、世界遺産の「良好な保全」及び「適切な活用」が円滑に進むよう、世界遺産セミナー(年間4回)を開催しています。今回は、1月に下記の日程で行いますので、世界遺産に興味・関心のある方のご参加をお待ちしています(参加費は無料です)。

和歌山県世界遺産協議会(事務局:和歌山県世界遺産センター)では、毎年、三県(奈良県・三重県・和歌山県)の語り部関連団体に参加を呼びかけ、保存活用団体連携促進研修事業(わかやま世界遺産地域交流会)を実施しています。今年は、12月3日(水)に田辺市本宮町で開催し、約160名に参加していただきました。当日は、三重県からは「熊野古道語り部友の会」と行政関係者の皆様に参加され、午前の部は「世界遺産の保全と活用」についての研修、午後の部は、赤木越(発心門王子から湯峯温泉まで)の現地研修を行いました。

参詣道保全活動(道普請)及び  
世界遺産セミナーに関する  
お問い合わせは **和歌山県世界遺産センター TEL.0735-42-1044** までお願いいたします。

平成26年度 第4回世界遺産セミナー(予定)

\*日時・内容・会場等につきましては、諸般の事情により変更させていただくことありますので、ご了承ください。詳細につきましては、和歌山県世界遺産センターまでお問合せ下さい。

第4回 平成27年  
**1/25(日) 13:00～15:00**  
内容:世界遺産の大辺路と地域遺産の平見について  
講師:小野田 真弓氏 **参加費無料**  
場所:串本町文化センター 2階会議室A 和歌山県東牟婁郡串本町2427

道普請作業の様子



「道普請」とは

文化財保護専門職員による指導のもと、参詣道の保全活動(土入れ・側溝清掃等)を行っていただくものです。ボランティア活動・CSR活動として、毎年、多くの皆さまに参加していただいています。

平成26年9月10日11月の道普請参加団体(敬称略)  
環境保全トッキング 株式会社ケネスト 和歌山県職員労働組合 セブンイレブン 日本たばこ産業  
花王株式会社和歌山事業場 全国世界遺産観光地サミット 紀陽銀行 関西東急会 和歌山県警察本部  
お問合せ先 和歌山県世界遺産センター 住所:和歌山県田辺市本宮町本宮100-1  
TEL:0735-42-1044 FAX:0735-42-1560 E-mail:e0624002@pref.wakayama.lg.jp

企画展 2

**「熊野古道写真学校作品展」**

写真学校の様子  
平成26年6月20日～22日に開催した「第8回熊野古道写真学校〜熊野の梅雨を写そう〜」参加者の写真作品を展示します。  
熊野市を舞台に、雨に濡れた古道の石畳、漁村や里山の風景とそこに暮らす人々の営みなど、熊野古道写真学校に参加した25名が撮り取めた熊野の梅雨の情景を展示します。また、講師を務めていただいた清水重蔵氏と杉本恭子氏の作品も展示し、写真を通じて熊野の新たな魅力を再発見していただきます。

会 期:平成27年1月31日(土)～3月1日(日) 入場料:無料  
午前9時～午後5時 \*期間中無休 場 所:企画展示室

ロビー展①

熊野への道～写真で歩く参詣道吉野・大峯と大峯奥駈道  
写真で歩く参詣道 第4回目は、霊場吉野・大峯と役行者が開いたとされる大峯奥駈道写真やパネルで紹介いたします。

会 期:開催中～1月25日(日)  
時間:午前9時～午後5時  
入場料:無料  
場 所:展示棟ロビー

ロビー展②

熊野への道～写真で歩く参詣道 大辺路  
写真で歩く参詣道 最終回は、田辺から熊野那智大社に至る海と山が織りなす美しい景色が広がる大辺路を、写真やパネルで紹介いたします。

会 期:2月14日(土)～3月15日(日)  
時間:午前9時～午後5時  
入場料:無料  
場 所:展示棟ロビー

ロビー展③ 1/9(金)～1/18(日)

「東紀州まちかど博物館」  
東紀州のまちかど博物館が熊野古道センターへ集ります。各館長さんが自慢のコレクションや伝統の技など、地域の文化遺産を一堂に展示します。期間中にはワークショップやライブも開催予定。  
時間:午前9時～午後5時  
入場料:無料  
場 所:交流棟ホール  
主 催:東紀州まちかど博物館(展覧:紀北地区運営委員会 東紀州まちかど博物館南地区運営委員会 共 催:三重県立熊野古道センター

ロビー展④ 2/22(日)～3/12(木)

第11回 尾鷲おひなさままつり  
毎年恒例の尾鷲おひなさままつりを開催します。  
時間:午前9時～午後5時(展示棟) 午前10時～午後3時(研究発表棟)  
参加料:無料  
場 所:展示棟ロビー 研究収蔵棟図書資料室前ロビー  
\*期間中の土曜日(2月28日、3月7日)、午後1時～3時まで展示棟ロビーにおいて「おひなさまの折り紙体験」を無料で行います。

特別展

**「五味李峯 句の世界」**

1790年紀北町海山区矢口浦に生まれ、成年後、江戸にて随齋成美(夏目氏)に師事して俳諧を学び、生涯を俳句の道にゆだねた俳人 五味李峯を紹介し、短冊や日記帳など縁の品や資料を展示します。

期 間:1月12日(月・祝)まで  
午前10時～午後3時 \*12月31日、1月1日休館  
入場料:無料  
\*1月10日(土)午後1時30分～ギャラリートークを開催します。

交流イベント

2/11 三重県立熊野古道センター開館8周年記念  
(水・祝) **ウインターコンサート**



当センターの開館8周年を記念し、新日本フィルハーモニー管弦楽団などに所属するフリーセン弦楽四重奏団とホルンの田中雅樹氏によるコンサートを開催します。

入場券配布期間  
**1/11**より  
配布スタート

- 時間 <開場> 午後1時 <開演> 午後1時30分
- 入場料 500円 定員 150名
- 場 所 交流棟大ホール
- 出演 田中雅樹氏(ホルン奏者)、フリーセン弦楽四重奏団

体験学習

「東紀州の四季を味わう料理教室」

東紀州の旬の食材や特産品を使った大人気の料理教室です。季節に合ったレシピを紹介し、調理のコツや裏ワザだけでなく、東紀州の食材について学べるのもこの教室の魅力です。楽しく学んだ後は、みなで美味しくいただきます。  
開催日:①1/18(日)「紀州岩清水豚をいただく」 ②3/8(日)「旬のプリ料理」

時間:午前10時～午後1時  
参加料:2,000円  
定員:24名(要申込) \*応募者多数の場合は抽選になります。  
場 所:体験学習室  
講師:村林新吾氏(三重県立相可高等学校食物調理科教諭)  
受 付:①～1/6(火)②2/8(日)～2/24(火)



講座・講演

講座「熊野比丘尼が絵解く曼荼羅図」

「那智参詣曼荼羅図」と「熊野観心十界図」2枚の曼荼羅図を絵解き実演します。  
開催日:12月27日(土) / 1月10日(土) / 2月14日(土)  
時間:午前11時～12時、午後1時～2時  
入場料:無料  
場 所:展示棟ロビー  
実 演:新宮市観光ガイドの会会員



新しい古道の歩き方

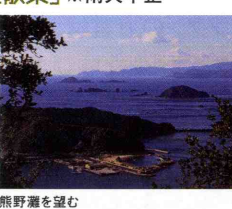
2/8(日)「熊野川 日の出ツアー」

熊野川を三反帆で下り、熊野灘からの日の出を楽しむツアーを開催します。  
ガイド:谷上嘉一氏(川舟大工、熊野川体感塾)  
\*詳細は後日HP等でお知らせします。



3/22(日)「姫越山登山と近畿自然歩道散策」※雨天中止

落人悲話の山・姫越山登山と熊野灘の眺望を楽しむことが出来るツアーです。  
時間:午前9時～午後3時  
参加料:500円  
定員:20名(要申込・先着順)  
対象:健脚向き  
場所:大紀町錦地区  
受 付:2月22日(日)～3月13日(金)



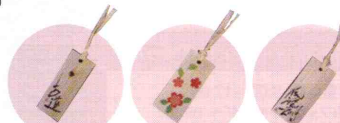
月別ひのきアート教室

地元の特産品である尾鷲ヒノキを使ったものづくり教室です。  
日 程:1/25(日)、2/22(日)、3/22(日) すべて午後1時～4時  
参加料:各1,000円 \*連続講座ではありません。  
定員:各10名(要申込・先着順)  
場 所:体験学習室  
講師:NPO法人ひのきアート空楽風会員

毎週日曜日 あなたも木工作家! その場でできる木工教室

事前申込不要!!来館してその場で気軽に体験することのできる木工教室です。メニューは、お箸・しおりなどのひのきアート、木の動物・木のおもちゃづくりなど週替わりで開催します。

時間:午後1時～3時受付  
参加料:200円～1,500円(申込不要)  
場 所:交流棟ロビー  
講師:ひのきアート空楽風会員、川端一氏、大形弥生氏(週替わり)



〈お申込み・お問い合わせは、お電話か直接熊野古道センターへどうぞ! TEL:0597-25-2666〉